

第II回 室内楽のひととき

～ブラームス ストリング・ゼクステット(弦楽六重奏曲)～
これほどまでに、弦楽器の魅力を堪能できる名曲はない…

日本を代表する6人の弦楽奏者による
感動のゼクステットは聴き逃さない!

豊嶋泰嗣
(ヴァイオリン)

矢部達哉
(ヴァイオリン)

©大窪道治

©大窪道治

篠崎友美
(ヴィオラ)

川本嘉子
(ヴィオラ)

上村昇
(チェロ)

辻本玲
(チェロ)

©Yoji Horii

モーツァルト:ディヴェルティメント変ホ長調 K.563
Mozart: Divertimento for String Trio in E-flat Major K.563

ブラームス:弦楽六重奏曲第1番変ロ長調 Op.18
Brahms: String Sextet in B flat Major, Op.18

※曲目が一部変更になる可能性があります。予めご了承ください。

2011

12.2

19:00開演
[金] (18:30開場)

京都コンサートホール 小ホール (アンサンブルホールムラタ)

京都市営地下鉄烏丸線北山駅下車1番出口南へ徒歩3分 ※未就学児童のご入場はご遠慮ください

全席指定 A席3,000円 B席2,000円

主催:文化創造 共催:京都市 協力:エラート音楽事務所

【問い合わせ】

文化創造京都事務所……075-255-9733 (月~金 10~17時)

エラート音楽事務所 ……075-751-0617

◆チケット発売

チケットぴあ ……………0570-02-9999 (Pコード149-906)

ローソンチケット ……………0570-084-005 (Lコード57548)

京都コンサートホール ……………075-711-3090/3231

※受付時間: 10:00~17:00 第1・第3月曜日休館 (休日の場合は翌日)

エラート音楽事務所 ……………075-751-0617

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

Profile



豊嶋 泰嗣 (ヴァイオリン)
Yasushi Toyoshima, violin

桐朋学園で江藤俊哉、江藤アンジェラに師事。在学中よりヴァイオリン、ヴィオラ奏者として演奏活動をはじめ、1986年大学卒業と同時に新日本フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターに就任。ソリストとしては、88年サントリーホールでデビューリサイタル、その後、ベルリン放送交響楽団、バシメット&モスクワ・ソロイスツ等内外のオーケストラとも共演。室内楽では数多くのプロジェクトや音楽祭に参加し、アルゲリッチ、ストルツマンなど世界的な演奏家との共演を重ねる。現在アルティ

弦楽四重奏団のメンバー、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団コンサートマスター、新日本フィルゲスト・ソロ・コンサートマスター、九州交響楽団桂冠コンサートマスター。1991年村松賞、第1回出光音楽賞、92年芸術選奨新人賞を受賞。京都市立芸術大学准教授。桐朋学園大学および大学院大学講師。



矢部 達哉 (ヴァイオリン)
Tatsuya Yabe, violin

洗練された美しい音色と深い音楽性によって、東京都交響楽団のソロ・コンサートマスターを務める傍らサイトウ・キネン、ジャパン・チェンバー、宮本文昭のオーケストラMAP'S、ソロ、室内楽で活躍。京都アルティ弦楽四重奏団のメンバーとして定期演奏会も行なっている。ソニークラシカルより5枚のCDを発売。97年、NHK「あぐり」のヴァイオリン・ソロで大きな反響を呼ぶ。95年第5回出光音楽賞、平成8年度村松賞、96年第1回ホテルオークラ音楽賞受賞。上野学園大学音楽・文化学部教授。1968年東京生まれ。江藤俊哉に師事。

上野学園大学音楽・文化学部教授。1968年東京生まれ。江藤俊哉に師事。



川本 嘉子 (ヴィオラ)
Yoshiko Kawamoto, viola

92年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門最高位(1位なしの2位)。96年村松賞、97年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞受賞。ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。京都アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・クワルテットのメンバー。

91年東京都交響楽団に入団。99年より2002年退団まで首席奏者を務める。

タンブルウッド、マールボロ、ダボス、東京の夏、霧島音楽祭、サイトウキネン、小澤音楽塾、水戸室内管、アルゲリッチ音楽祭等に参加。アルゲリッチやバシメットなどと共演し絶賛を博している。チョン・ミョンフンとの室内楽では日本・韓国公演も行なっている。ソリストとして、これまでにガリー・ベルティエニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演。



篠崎 友美 (ヴィオラ)
Tomomi Shinozaki, viola

桐朋女子高校音楽科を経て1995年桐朋学園大学を首席で卒業。1992年東京国際音楽コンクール室内楽部門において斎藤秀雄賞を受賞。94年ライオネル・ターティス国際ヴィオラ・コンクールにおいて特別賞を受賞。97年ミュンヘン国際音楽コンクール第3位入賞。ソリスト、室内楽奏者として幅広く活躍しており、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭、北九州国際音楽祭など内外の数多くのフェスティバルに出演している。紀尾井シンフォニエッタ東京、サイトウ・キネン・オーケストラ、ジャパン・チェンバー・オーケストラ等のメンバーとしても活躍している。

新日本フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。



上村 昇 (チェロ)
Noboru Kamimura, cello

1975年、京都市立芸術大学卒業。黒沼俊夫氏に師事。76年、第23回文化放送音楽賞受賞。77年、第46回日本音楽コンクール第1位。海外派遣コンクール松下賞受賞。79年、京都・東京にてデビューリサイタルを開く。第6回カサド国際チェロ・コンクール優勝。ヨーロッパ各地で活躍。83年、第1回京都府文化賞新人賞受賞。86年、東京・京都にてバッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会を開催。91年、ノイマン指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団と共演。93年、第5回飛騨古川町音楽大賞奨励賞受賞。プラハ交響楽団と共演。98年ABC国際音楽賞受賞。2001年、第19回京都府文化賞功労賞受賞。ソリストとしての活躍はもちろん室内楽の分野においても国内外の著名なアーティストたちからの信頼も厚い。また、98年に京都府民ホール・アルティの開館10周年を記念し弦楽四重奏団(ヴァイオリン豊嶋泰嗣・矢部達哉・ヴィオラ川本嘉子)を結成し、定期的に公演を行っている。現在、母校の京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学客員教授として後進の指導にもあたっている。

現在、母校の京都市立芸術大学教授、桐朋学園大学客員教授として後進の指導にもあたっている。



辻本 玲 (チェロ)
Rei Tsujimoto, cello

1982年生まれ。11歳まで米国フィラデルフィアで過ごす。東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2007年度青山音楽賞新人賞受賞。2009年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)、この模様はNHK-BSFキュメンタリー番組「チェロ・エスプレッシーヴォ! ~国際コンクールに懸ける青春~」として放送された。また2010年にNHK-FM「気ままにクラシック」にゲスト出演。シベリウス・アカデミー(フィンランド)留学を経て現在はベルン芸術大学(スイス)に留学中。2011年に京都、札幌、名古屋、兵庫、そして東京サントリーホールにてデビュー・リサイタルを開催。夏にはサイトウ・キネン・オーケストラに参加するなど、自他共に認める本格派・実力派として注目を集め、今後の活躍を期待される若手チェリストである。これまでに新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団等と共演。メタ・ワッツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。

オフィシャルサイト rei-tsujiimoto.com

